

大分県 啓推協だより 95

令和5年
4月17日

～人権情報プラザ通信～

発行 大分県人権教育・啓発推進協議会（事務局） 大分県生活環境部人権尊重・部落差別解消推進課 電話097-506-3178 FAX097-506-1751

人権尊重社会づくり推進顕彰

県では、大分県部落差別等あらゆる不当な差別の解消等に取り組む人権尊重社会づくり推進条例に基づき、人権が尊重される社会づくりに寄与された方や団体を顕彰しており、この度、第14回目の受賞者（団体）を決定し、2月17日に表彰式を行いました。

今後とも、多くのみなさんが「人権が尊重される社会づくり」に取り組まれることを願っています。



写真は、向かって左から、三菱商事太陽株式会社（渡邊雅子さん、佐藤隆信さん）、広瀬知事、足立完治さん、立命館アジア太平洋大学（米山裕さん、ポシリアス雅子さん）

令和4年度 大分県人権尊重社会づくり推進功労賞受賞者一覧

分野	個人	企業	団体
氏名・団体名	あだち かんじ 足立 完治	三菱商事太陽株式会社	立命館アジア太平洋大学
役職・代表者	人権啓発講師	代表取締役 ぶくい ひでき 福井 秀樹	学長 でぐち はるあき 出口 治明
居住地、所在地	豊後大野市	別府市	別府市
功績概要	<ul style="list-style-type: none"> ●永年人権啓発講師として活動、特に部落差別問題を県内各地で講演している。 ●豊後大野市においてフィールドワークの講師団の一員として活動している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全従業員のうち、障がい者が約65%を占め、さらに障がい者雇用のうち、精神障がい者が約40%となっており、精神障がい者の雇用に積極的である。 ●障がい者が働き続けやすいように在宅勤務を積極的に取り入れている。 ●在宅システムエンジニア養成コースを独自に開設し、障がい者の新規雇用にも積極的である。 	<ul style="list-style-type: none"> ●文化・宗教・性別などの多様性を尊重した教育環境づくりに取り組んできた。 ●学内の多様性を尊重することにより、地域における多文化共生の推進にも寄与してきた。 ●性の多様性に関する基本方針を定め、多様な性のあり方を尊重している。

私らしく生きるための整理収納術 ～十人十色の幸せな暮らし～



大分県人権教育・啓発推進協議会 人権啓発講師

たかはし たかよ
高橋 隆代 さん

綺麗なお部屋に住みたいですか？ お掃除・お片付けは好きですか？

私の仕事は、整理収納アドバイザーです。

先程の質問は、講座の最初に必ず投げかけるもの。

「綺麗なお部屋が好きな人？」の質問には、多くの

手が上がります。

しかし「お掃除や片付けが好きな人？」の質問には、多くても3割、時には誰の手も上がらないことも…。これは、片付けに悩みを持つ方が多い時代、もっと言えば自分らしい生活ができていない方が多いという事なのかもしれません。整理収納アドバイザーとして、私が考える人権とは、誰もが「自分らしい幸せな生活を送る権利」を持っているという事です。

年間100件を超えるご自宅へお伺いしますが、そこにある物、暮らし方、そして幸せの形も、まさに十人十色。同じお宅は1軒もなく、「自分らしさ、幸せの形は人それぞれ」だという事が分かります。そ

の事を心に置き、主に奥様がご飯を作るご家庭のキッチンであれば、奥様の幸せを、こども部屋であれば、こどもの幸せを、家族みんなで過ごすリビングであれば、家族みんなの幸せを。そこで暮らすお客様の幸せを考えながら作業をしています。

作業中によく聞かれるのが、「捨てた方がいいですよね？」。私は「捨てた方がいいと思うのなら捨てたらいいいし、捨てたくなければ捨てなくていいですよ。悩むのであれば、どうするのがいいかが決まってからでいいと思います。」とお答えします。何故なら、お客様の幸せの形は、私が作るのではなくお客様にしかわからないからです。

これまで沢山の「それぞれの幸せの形」に触れるうちに、一緒に暮らす家族であっても、同じ職場の仲間であっても、友達でも、それぞれ幸せの形は違うことを知りました。それを認め、尊重しあえば、身近にある人権問題解決に近づけるのではないのでしょうか。

私は、これからも整理収納を通し、「誰もが自分らしく幸せに生きること」の大切さを伝えていきます。

令和5年7～8月開催予定

「人権入門講座」のご案内

「人権に関する情報を知りたい、現在行っている活動に役立てたい、講師として人権啓発に携わりたい」という方々に、人権課題の基礎知識を学んでいただくため、各分野の人権課題をテーマに開催しています。

詳細が決まりましたら、大分県ホームページ「こころちゃんの部屋」等でお知らせします。皆さまの受講をお待ちしております！

- 受講料：無料
- 参加方法：会場・オンライン・録画視聴を予定
 - ※1講座からの受講も可能です。
 - ※大分県人権啓発講師としての登録には、全講座の受講が必要です。

私たちの身の回りで起こっている人権課題について学んでみませんか？

【参考】令和4年度の内容（計9講座）

1日目	①人権総論 ②障がい者の人権問題 ③高齢者の人権問題
2日目	④性的少数者の人権問題 ⑤外国人の人権問題
3日目	⑥部落差別問題 ⑦子どもの人権問題
4日目	⑧女性の人権問題 ⑨医療をめぐる人権問題



月	事業計画
6月	大分県人権教育・啓発推進協議会総会 第48回部落解放・人権西日本夏期講座(6/20～6/21、愛媛県松山市)
7月	人権入門講座・人権啓発市町村職員研修(～8月、4日間) 人権ポスター作品募集(7月上旬～9月上旬)
8月	第54回高野山夏期講座(部落解放・人権夏期講座)(8/24～8/25、和歌山県高野町)
9月	企業・団体啓発リーダー養成講座(2日間) 人権サッカー教室(9月～2月)

(注) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程、内容を変更することがあります。

性的少数者への理解促進に関する調査研究会

県では、性的少数者に関する県民の理解促進と、今後の大分県の施策につなげることを目的として、令和3年12月に「性的少数者への理解促進に関する調査研究会」を立ち上げ、議論を重ねてきました。全6回にわたり交わされた意見は、大分県への提言として報告書にまとめられ、令和5年1月に県へ手交されました。

報告書を受け、今後も多様性尊重の大分県をめざし、取組を進めてまいります。

▼調査研究会の概要および報告書全文はこちら

<https://www.pref.oita.jp/site/kokoro/tyousakenkyuukaihoukokusyo.html>



LGBT等に関する相談窓口

性の自認や性的指向などで悩んでいませんか？

大分県では、LGBT等に関するこころの悩みの相談窓口を設置し、大分県公認心理師協会に所属する公認心理師や臨床心理士が、ご本人だけでなく、ご家族やご友人等からの相談もお受けしています。相談は無料で、秘密は守られます。

匿名での相談も可能ですので、安心してご相談ください。

専用電話：070 - 4793 - 4407

開設日時：毎月第3土曜日のAM 10時～12時

メールでの相談を希望される場合は、下記アドレスをお願いします。

なお、回答は相談開設日のみとなります。

メールアドレス：madoguchi-oita13710@au.com

【相談窓口案内カードイメージ】



窓口案内のためのカード(名刺サイズ)を作成いたしました！設置にご協力いただける事業所等がございましたら、人権尊重・部落差別解消推進課までご連絡ください。



(097-506-3173)

インターネット上の誹謗中傷について

近年、SNSなどを利用したインターネット上での誹謗中傷・人権侵害が社会問題化しています。他者への誹謗中傷やデマ、特定個人のプライバシー情報の掲載や部落差別に関する悪意のある書込み、特定民族や国をルーツとする方々への差別的発言(ヘイトスピーチ)は許されるものではありません。このような行為は人権侵害にあたり、民事だけでなく、刑事的責任を負うこともあります。インターネット等に自分の思いを書き込む際には、関係者や相手方を思いやり、ルールやモラルを守ってご利用ください。



相談窓口について インターネット上の誹謗中傷に関する相談窓口を紹介します。一人で悩まず、ご相談下さい。

<p>人権相談</p> <p>○法務省 https://www.jinken.go.jp/ TEL 0570-003-110</p> <p>○大分県(人権尊重・部落差別解消推進課) TEL 097-506-3172 E-mail a13710@pref.oita.lg.jp</p>

<p>ネットトラブルに関する相談</p> <p>○「違法・有害情報相談センター」(総務省) https://ihaho.jp/</p> <p>○セーフラインインターネット協会 https://www.saferinternet.or.jp/bullying/ (誹謗中傷ホットライン) https://www.safe-line.jp/ (セーフライン)</p>

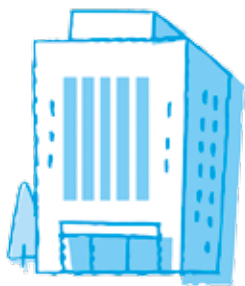
あなたの職場でも人権研修を始めませんか？

～初めて人権研修を行う企業・団体には講師を無料で派遣します～

大分県人権教育・啓発推進協議会では、企業・団体が実施する人権研修に講師を派遣しています。通常、講師への謝礼と交通費は主催者の負担となりますが、初めて人権研修を実施する場合の謝礼は県が負担します（交通費は主催者負担）。

ハラスメントや性的少数者、新型コロナに関連する差別など、様々な人権課題への取組は、企業経営にとって不可欠です。

あなたの職場でも、ぜひ人権研修を始めませんか。
まずはお気軽にご相談ください。



【お問い合わせ先】 **人権尊重・部落差別解消推進課（調整班） TEL 097-506-3174**

▶ 詳細はこちら <https://www.pref.oita.jp/site/kokoro/koushi-muryouhaken.html>



人権情報プラザをご活用ください！

どなたでもご利用できます。
お気軽にお立ち寄りください！
（県庁舎別館1階）

人権啓発DVD 視聴・貸出し(1週間)ができます。= 新着DVDをご紹介します =

分野	タイトル	内 容	時間(分)
全般	あなたの笑顔がくれたもの ～周りから見えにくい 障害・生きづらさ～ 	主人公の麻友子は、発達障害である幼馴染や、オストメイト（人工肛門保有者）の女子高生、祖母の介護をしている同僚、それぞれ周りから見えにくい生きづらさを抱えている3人と関わることで、自分の思い込みに気づき変わる決意をする。外見で決めつけたり、「障害者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であるということを理解して向き合うことの大切さをドラマを通して学ぶ。	28
性的少数者	パースデイ 性の多様性を認め合う ～誰もが自分らしく 生きられる社会を めざして～ <small>©(公財)兵庫県人権啓発協会</small> 	主人公・美由紀は、娘だと思っていた笑花（尊）から自認する性が男性であることを告げられ、激しく動揺する。親としての感情ゆえに、はじめは拒絶する美由紀だが、周囲の人々との交流などにより、性の多様性について少しずつ理解が進み、自分らしく生きようとする我が子の苦悩や願いに気づき、向き合っていくとする。	37
性的少数者	性の多様性と LGBTQ+ ～誰もが自分らしく 生きるために～ 	「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説するとともに、「性のあり方が多数派に属さない人たち（性的マイノリティ）」へのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状についても伝えている。本編に加え、アライ（Ally = LGBTQ+ などのマイノリティの人たちの見方でありたいと考え、支援・行動する人）の座談会（約15分）も収録されている。	28
インターネット と人権	いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考える インターネットにおける人権 	根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験を持つスマイリーキクチさん出演。ネットの誹謗中傷の現実と対策、人権的な課題について、実際の事例をもとに考える。	20

人権関連図書

閲覧・貸出し(2週間)ができます。
各種文学賞受賞作など、話題の最新刊も取りそろえています！
新着情報は随時 県庁HP「こころちゃんの部屋(こころちゃんの本棚)」でお知らせします！

人権啓発パネル

貸出しができます。
8月の「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」や12月の「人権週間」でのイベント等でご活用いただいています！

人権相談

相談された方が、主体的に問題解決に取り組めるよう助言や情報提供を行います。

▼こころちゃんの部屋はこちら



大分県
人権啓発イメージキャラクター
こころちゃん